

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和4年9月28日（水）

### 2 確認箇所

- ・ 5・6号機海側工事エリア
- ・ 5号機西側法面

### 3 確認項目

- (1) 多核種除去設備等処理水希釈放出設備及び関連施設設置工事の状況
- (2) 5号機西側法面の排水路整備工事の状況

### 4 確認結果の概要

- (1) 多核種除去設備等処理水希釈放出設備及び関連施設設置工事の状況について

本年8月から工事が行われている多核種除去設備等処理水希釈放出設備及び関連施設設置工事のうち、今回は、5・6号機海側工事エリアで行われている希釈用海水の取水に関連する仕切堤設置工事等の状況を確認した。

(図1) (写真1)

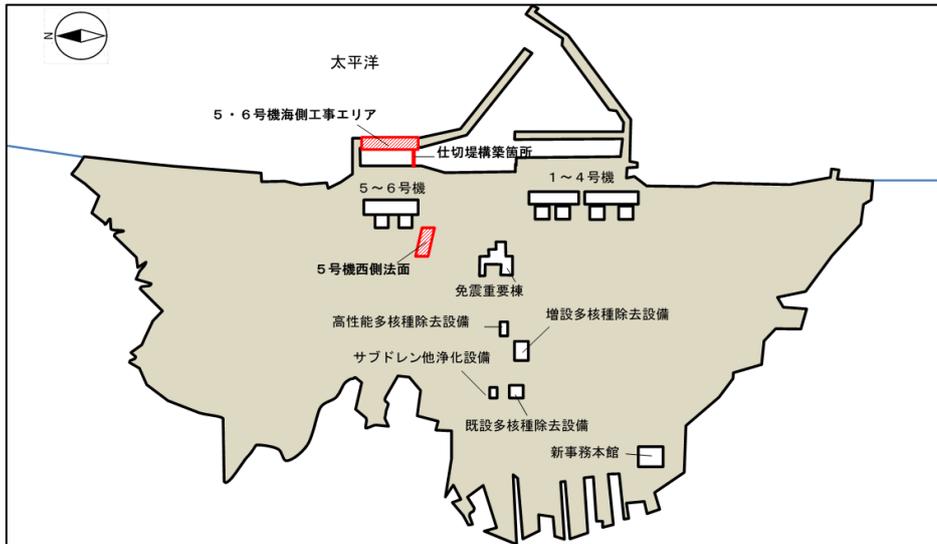
(前回確認：9月21日(5・6号機敷地護岸ヤード、K4タンクエリア))

- ・ 北防波堤には重機等の走行路(砂利+敷鉄板)が整備されており、クレーンやバックホーが配備されていたが、仕切堤構築箇所への捨石投入作業は開始されていなかった。(写真2)
- ・ 仕切堤構築箇所付近には汚濁拡散防止フェンスが設置されていた。

(写真3)

- ・ 透過防止工<sup>※</sup>に変化は見られなかった。東京電力では、仕切堤構築と並行して取水路開渠内の堆砂撤去を行い、仕切堤設置後は透過防止工の撤去を予定している。(写真4)

※透過防止工：捨石で構築された傾斜型の防波堤(傾斜堤)からの海水や海底砂の流入を防止することなどを目的に傾斜堤の港内側に設けられる直立壁のこと。  
東京電力では、5号機取水路の南側に仕切堤を設置し港内の南側からの流れを遮断したうえで透過防止工の一部を撤去し、北防波堤北側から流れ込む海水を多核種除去設備等処理水の希釈水として取水する計画である。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)  
北防波堤の概観  
(北西側から撮影)



(写真2-1)  
北防波堤の状況① (北側から撮影)



(写真2-2)  
北防波堤の状況② (北側から撮影)



(写真 2 - 3)  
仕切堤構築箇所の状況  
(北防波堤南東側から撮影)



(写真 3)  
汚濁拡散防止フェンスの設置状況  
(北防波堤東側から撮影)



(写真 4)  
透過防止工の状況  
(北西側から撮影)

(2) 5号機西側法面の排水路整備工事の状況について

5号機の西側法面で行われている排水路整備工事の状況を確認した。

(図 1) (写真 5)

- ・現地確認時には作業は行われていなかったが、既設側溝の補修や側溝周囲のフェーシングが実施されていた。(写真 6)
- ・また、法面を昇降するための階段の設置工事が行われていた。

(写真 7)

- ・東京電力によると、台風等の影響で倒れた木等を撤去したうえで、既設側溝の損傷箇所の補修等を行っているとのことであった。



(写真5)  
5号機西側法面(一部)の概況  
(東側から撮影)



(写真6-1)  
法面小段側溝の整備状況の例



(写真6-2)  
法面縦側溝の整備状況の例



(写真7-1)  
階段の整備状況①



(写真7-2)  
階段の整備状況②

5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。